



高齢者の暮らしや介護保険の相談窓口～お気軽にご相談ください～

長岡市東地域包括支援センターは、概ね長岡中学校区にお住いの高齢の皆様に関する相談や心配ごと、健康や福祉、医療や生活に関する相談をお伺いしています。

介護保険等のサービスを利用したい



お金の管理や契約に不安を感じている



一人暮らしをしている家族や、近所の高齢者が心配



地域で集まり交流できる場所を教えてほしい



物忘れが気になる



介護予防に関する出張講座



健康づくり教室の開催、高齢者が集まるサロンづくり等



健康づくり・介護予防のお手伝いをします!

お問合せ

包括支援グループ(長岡市東地域包括支援センター)



キッズサマーボランティア★チャレンジャー募集!

今年の夏休みは、ボランティアで思い出づくり!
きっとみつかる、じぶんだけの「ボランティアのたね」。

日程 8月8日(月)・9日(火)両日とも午後1時～午後3時30分

場所 イズミヤ長岡店 (持ち物) 水筒・筆記用具

内容 3つのボランティア体験から選んでチャレンジ!

対象 ボランティアに興味のある、小学4年生～6年生

申込期限 8月4日(木)まで 先着15名



お申込みはQRコードもしくはお電話にて



モフトレ～無理なく楽しく体操しよう～

日時 8月10日(水) 午前11時から11時30分
会場 きりしま苑 対象 長岡市民で60歳以上の方
申込 8月1日(月) 午後2時受付開始 先着各5名 参加費 無料
内容 きりしま苑のデイサービスで使用している専用バンドを手首や足首等につけて、数値測定をしながら体操をします。

お申込・お問合せ

きりしま苑管理・老支グループ



長岡市社協
ホームページ



災害ボランティア
センター
Facebook



ボランティア
センター
Instagram



きりしま苑
Facebook

※新型コロナウイルスの影響でイベント等を中止する場合があります。詳しくは各問合せ先へご確認ください。

社会福祉法人 長岡市社会福祉協議会

長岡市社協

検索 で検索できます。

URL ● <http://www.nagaokakyo-shakyo.jp> E-mail ● info@nagaokakyo-shakyo.jp

長岡市総合生活支援センター (指定管理者)

〒617-0833 京都府長岡市神足2丁目3番1号(長岡市立総合交流センター2階)

【運営時間】午前8時30分から午後5時30分(日祝、年末年始は休業)
※相談受付は、午後5時まで。

○きずなグループ(長岡市総合生活支援センター指定管理者)
TEL (075) 963-5137 FAX (075) 963-5509

○地域支援グループ ○相談支援グループ(キャンパス)
TEL (075) 958-6912 FAX (075) 958-6909

○包括支援グループ(長岡市東地域包括支援センター)
TEL (075) 963-5508 FAX (075) 958-6909



※お掛け間違いのないようご注意ください。

長岡市立地域福祉センターきりしま苑 (指定管理者)

〒617-0832 京都府長岡市東神足2丁目15番2号

【開館時間】午前8時30分から午後5時30分(日祝、年末年始は休業)
※ただし、土曜日の一般利用・団体利用はありません。

○管理・老支グループ(長岡市立地域福祉センターきりしま苑指定管理者)
TEL (075) 956-0294 FAX (075) 956-0290

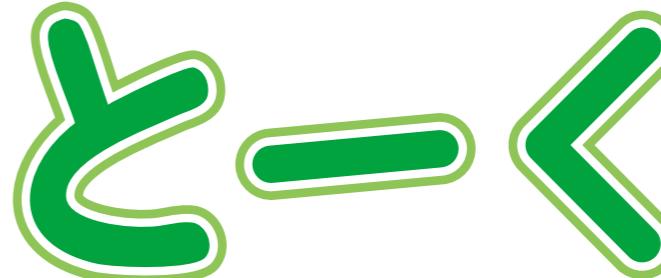
○総務グループ
TEL (075) 955-5601 FAX (075) 952-2597

○居宅介護支援グループ ○サービス支援グループ
TEL (075) 956-0294 FAX (075) 956-0290



一人ひとりが大切にされ、人と地域がつながる福祉のまちづくり

～だれかの課題はみんなの課題～



おかげさまで法人設立50周年!

地域福祉センターきりしま苑も開苑30周年を迎えることが出来ました。



初代・3代目施設長に
きりしま苑 開苑当時の話を聞きました。

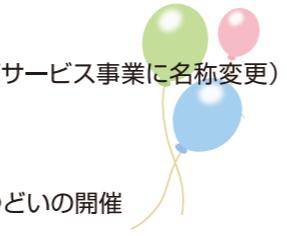
きりしま苑は、当時はまだ珍しい、デイサービスセンターや老人福祉センター、ボランティアセンターなどたくさんの機能を併せ持つセンターで、毎日、全国から見学の方がたくさん来られました。
(インタビューは3ページに)

これからもたくさんの市民の方に愛される法人を目指してがんばります!!



社会福祉法人長岡京市社会福祉協議会のあゆみ

- ◆ 昭和26年度 … 長岡町社会福祉協議会設立
- ◆ 昭和45年度 … くらしの資金貸付事業受託、家庭奉仕員派遣事業実施（平成元年度にホームヘルプサービス事業に名称変更）
- ◆ 昭和46年度 … 社会福祉協議会会員募集実施
- ◆ 昭和47年度 … **社会福祉法人格取得（8月8日認可）**
生活福祉資金貸付事業受託、小口資金貸付事業受託、社会福祉大会開催、老人のつどいの開催
- ◆ 昭和50年度 … おせち料理配布事業実施、ボランティア運営センター事業実施
- ◆ 昭和51年度 … ボランティアグループ助成事業実施
- ◆ 昭和53年度 … 訪問入浴事業実施
- ◆ 昭和54年度 … 市社協事務局移転（中央公民館から友岡地区へ）
- ◆ 昭和58年度 … 市社協事務局移転（友岡地区から国保診療所跡へ）、恩賜財団済生会京都府病院売店経営
- ◆ 平成元年度 … ボラントピア事業実施、社協情報誌「とーく」発行
- ◆ 平成3年度 … **地域福祉センターきりしま苑管理受託（平成4年1月）**
老人・身体障害者ホームヘルプサービス事業受託、老人デイサービス事業受託、ひとり暮らし老人の会日帰り旅行事業・助成事業実施
- ◆ 平成4年度 … 老人福祉活動等支援事業受託、きりしま苑だより発行、世代間交流事業実施
- ◆ 平成6年度 … あんしん介護の窓口設置
- ◆ 平成7年度 … 身体障害者デイサービス事業受託、福祉用具短期貸出事業実施
- ◆ 平成8年度 … 社協会員の中に特別会員・法人賛助会員を設定、ボランティア連絡会開催
- ◆ 平成9年度 … ふれあいのまちづくり事業実施、ふれあい福祉センター設置、車椅子移送用自動車「ノーマ」貸渡事業実施、共同作業所訪問給食実施、モデル自治会設置
- ◆ 平成10年度 … 在宅重度心身障害者入浴サービス事業受託、介護保険対策検討委員会設置、地域敬老行事助成事業実施
- ◆ 平成11年度 … サポートヘルプサービス事業受託、理学療法士・看護婦派遣事業実施、いきいきフェア開催
- ◆ 平成12年度 … 高齢者等配食サービス事業受託、介護保険サービス事業（通所介護・訪問介護・訪問入浴）実施、居宅介護支援事業実施、市町村障害者生活支援事業受託（広域）、ボランティアだより発行
- ◆ 平成13年度 … 権利擁護事業実施、パソコン講習会実施（視覚障がい者等対象）、聴覚障がい者・難聴者・中途失聴者のいきいきサロン実施、ピアカウンセラーなんでも相談会実施
- ◆ 平成14年度 … ホームページ開設
- ◆ 平成15年度 … 第1次地域福祉活動計画の策定、各障害者福祉法による居宅介護事業（身体介護・家事援助・移動介護）、健康いきいきサロン実施
- ◆ 平成16年度 … 台風23号・豪雨による災害被災地支援（京都府宮津市・福井県美山市）、シンボルマーク作成
- ◆ 平成17年度 … 長岡京市総合生活支援センター運営（指定管理事業）
- ◆ 平成18年度 … 地域包括支援センターの運営、地域福祉センターきりしま苑施設管理運営（指定管理事業）、障害者相談支援事業・介護給付事業（居宅介護・重度訪問介護・行動援護）・地域生活支援事業（移動支援）・基準該当生活介護実施、認知症高齢者等やすらぎ支援事業受託
- ◆ 平成21年度 … 入れ歯リサイクル事業実施、総合支援資金貸付事業受託
- ◆ 平成22年度 … 第2次地域福祉活動計画策定、中学校区住民懇談会開催



情報誌「とーく」



ふれあいのまちづくり事業



デイサービス事業



社協シンボルマーク



- ◆ 平成23年度 … 東日本大震災（宮城県山元町）・台風12号（和歌山県）災害被災地支援、きりしま苑設立20周年記念事業実施
- ◆ 平成24年度 … 指定相談事業所実施（障がい者のケアプラン作成）
- ◆ 平成25年度 … 認知症初期集中支援事業受託
- ◆ 平成26年度 … 小学校区住民懇談会、ながおかきょう福祉まつり開催
- ◆ 平成27年度 … 東地域包括支援センター（長中校区担当・基幹強化担当）の運営、第3次地域福祉活動計画策定、全国社会福祉協議会会長表彰
- ◆ 平成28年度 … 災害ボランティアセンター常設化、きずなど安心の地域づくり応援事業受託、法人後見事業実施
- ◆ 平成29年度 … フセマルまちプロジェクト実施、朗読奉仕員養成事業受託、経営改善プロジェクト設置
- ◆ 平成30年度 … 多機関の協働による包括的支援体制構築事業受託、平成30年7月豪雨での災害ボランティア活動
- ◆ 令和元年度 … ホームページリニューアル
- ◆ 令和2年度 … 社協情報誌「とーく」100号発行、住民の対話ワークショップ、第4次地域福祉活動計画策定
- ◆ 令和3年度 … 介護職員初任者研修講座開催、介護保険外ホームヘルプサービス実施



ホームページリニューアル



初代・春田施設長、3代目・大伴施設長に聞きました!

● 当時珍しかったデイサービス事業への意気込みは？

厚生省（当時）としても、珍しい取り組みだった、老人福祉センターとデイサービスの併設は、全国のモデルとなる取り組みで、特に、理学療法士や作業療法士のいるサービス提供（開設当時、市から出向）は、全国デイサービスの先駆けとなりました。（今のきりしま苑のケアもこの方たちから指導いただいた運動生理学などに基づいたものです）

● 全国から見学者が来られましたね

とにかく当時は、厚生省や府・市から、積極的に全国に実践を発表するように勧められました。「利用者に喜んでもらう」をモットーに、サービスの内容や人の配置など、工夫を重ねたことを全国に発信する毎日でした。



利用者に喜んでもらえたことがうれしかった！

● 社会福祉協議会が運営者となつたのはなぜですか？

当時、社会福祉協議会が、デイサービス等の事業に取り組み、住み慣れた地域に住み続けてもらうための手段として提供することが、主流となりつつありました。このため、長岡京市でも福祉施策の柱のひとつとして、社会福祉協議会がその役割を担うことになりました。



全国から見学者がたくさん来されました。

● 開苑30年のきりしま苑を見て、率直な感想をお聞かせください！

ひとつの施設を大切に、30年も使ってもらって、また、サービス提供も続けてもらっていてうれしいです。

● ご利用者の年齢となられた今、きりしま苑に求めることがあればお聞かせください

いつまでも「利用者に喜んでもらえる」ように、障がいのある方や、介護度の重い方、生活課題の複雑な方など、積極的に受け入れて、社会福祉協議会としての役割を果たしてほしいですね。

一方で、サービス提供などの転換期は必ず来るので、社会福祉協議会としてどのように転換するべきかも、自分たちでしっかり考えてほしいと思います。

最後に「利用者に喜んでもらえること」が、何にも代えがたい喜びとなるように、今後も精進してほしいと願っています。



新会長就任のごあいさつ

戦後間もない昭和24年10月、新神足村、乙訓村、海印寺村の三村合併により長岡町が誕生し、2年後の昭和26年に長岡町社会福祉協議会が設立されました。さらに、住民のニーズに応じた住民活動に邁進するため、昭和47年8月8日付けで社会福祉法人長岡京市社会福祉協議会として認可を受け、本年法人化50周年を迎えます。

少子高齢化、人間関係の希薄化・孤立化が進み、そこから起こる課題に対し、長岡京市社会福祉協議会は、『一人ひとりが大切にされ、人と地域がつながる福祉のまちづくり～だれかの課題はみんなの課題～』を基本理念として、地域福祉の推進をしてまいりました。さらに、令和2年から始まった新型コロナ感染症の不安の中、人と人との関わりを絶やさない活動を継続してまいりました。Withコロナの生活は3年目となり、感染予防対策を実施しながら、つながりが途切れることがないよう、工夫を重ねたいと存じます。新しい生活様式が浸透する中で、市民の皆様が地域活動を再開される兆しも見えてきています。

地域における福祉の重要性・必要性をより強く感じられる今、令和4年6月から会長として就任いたしました。本会の基本理念のもと、行政及び関係諸機関との連携を密に測り、皆様とともに「自分たちのまち長岡京市は自分たちでつくりあげる」地域福祉の推進に努めてまいります所存でございます。皆様の一層のご理解ご協力を切にお願い申し上げます。

最後に、今まで、たび重なる福祉制度の変遷に対応すべく社協を発展させていただきました歴代会長をはじめ役員の方々並びに関係者各位に深く感謝と敬意を表しますとともに、今後とも皆様方のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人長岡京市社会福祉協議会
会長 小野 洋史



退任のごあいさつ

市民の皆様には、ますますご清祥のことと存じます。

さて、私事、この度6月21日をもって長岡京市社会福祉協議会の会長を退任致しました。

在任中は、民生児童委員協議会や自治会の皆様、市民活動団体やボランティアの皆様など、多くの市民の皆様に支えていただき、微力ながら会長の職を全うできたことに謹んで厚くお礼申し上げます。

コロナ禍において、地域のつながりと絆は欠かせないものとなり、地域住民同士の支え合いが一層問われ、社会福祉協議会への期待も大きくなるものと思います。

新会長のもと、地域福祉が更に推進されることを祈念して、退任のごあいさつと致します。

前会長 山本 弥生



つながりや居場所づくりの取り組み～Withコロナできること～

感染対策をしつつ、地域のつながりづくりや居場所づくりに取り組んでおられる活動の中から、今回は4つの団体を紹介します。引き続き感染対策が必要な状況ではありますが、できる工夫と一緒に考えてみませんか？コーディネーターが皆様のもとにお伺いします。

ハイムサロンけやき(長中校区)



マンション「ハイム長岡」にて、昨年より住人が集まるサロンを開催しています。高齢の方が増えつつあると感じた住人有志が「サロンを通して多世代で声をかけあうきっかけになれば」との思いで、コロナの状況をみながら月1回のサロンをスタートさせました。これまで折り紙、ウェルネスダーツ、アコーディオン＆歌声など楽しい時間を過ごしました。6月は寄せ植えをし、ご自宅で育て花を咲かせるのが楽しみとなりました。

陶寿会(二中校区)



コロナにより予定していた活動が実施できないこともありました。今年の1月と3月には、自分サポーター養成講座およびフレイル予防としてのウェルネスダーツを受講・体験されました。この体験をきっかけに陶寿会ではダーツチームを結成し、7月に行われる大会に向けて練習に励んでおられます。

ぼちぼちステーション(三中校区)



初めの緊急事態宣言が発令され、外出を控えみんなが息をひそめるように過ごした時に活動がスタートしました。

代表の上兼栗つむぎさんは「こんな時だからこそ子どもも家の中で孤立しているママやパパのためにも居場所となるところが必要だ」との思いから始まり、子育てする世代の強い味方となっています。運営を支えるボランティアは現役ママさんから地域の高齢者まで幅広く、「支え支えられ」の関係がここにはあります。

活動の詳しい内容はホームページをご覧ください。

河陽が丘のラジオ体操(四中校区)



地域の高齢者の方を中心に、公園でラジオ体操に取り組まれています。特徴は、体操だけではなく、小学生の登校班の見守りも合わせて実施していることです。体操には、登校前の小学生も参加することもあり、参加者は「子どもの声を聴いたり、ふれあうと元気になる」と多世代での交流を大切にされています。みなさんがお住まいの地域の身近な運動や交流についてもぜひ教えてください。

実施日 平日(土日祝及び雨天休み)の午前7時20分～

場所 河陽が丘1丁目 河陽公園 **どなたでもご参加いただけます**

第6回長岡京市社会福祉協議会会長杯 ウェルネスダーツトーナメント大会決勝戦

今年度で6回を数える長岡京市社会福祉協議会会長杯のウェルネスダーツトーナメント大会ですが、先日予選リーグが行われました。熱戦の末、合計6チームが8月6日に行われる決勝トーナメントへ進みました。会場の定員の都合上、原則観戦はできませんが、勝敗だけではなくウェルネスダーツを通じて、健康づくりやつながりづくりに取り組む参加者の応援をよろしくお願いします。



お問い合わせ 総合生活支援センター 長岡京市指定管理者 社会福祉法人長岡京市社会福祉協議会 **きずなグループ**



一人でも多くの人に
災害・防災に興味関心を
持つてもらいたい。

ご存知ですか？長岡市災害ボランティアセンターの取り組み



防災教育推進会議の様子



平時の取り組みから発災時まで個人、団体、企業等と連携を行っています。月1回の会議を設けて防災力の向上を考えています。団体、企業の皆様災害ボランティアセンターと繋がりませんか？



災害時パートナーシップ協定
(公益社団法人 長岡市シルバー人材センター様)



災害ボランティアセンター
設置運用訓練



もしもに備えて、発災時にはスムーズな災害ボランティアセンター運営ができる様に、災害ボランティアセンターの設置運用訓練や研修を行っています。



アルファ米調理訓練の様子



授業の様子



本市内の小学生へ災害をテーマにした授業を行っています。自分ごととして考えて自発的に動く事の重要性を伝えています。



オンラインも対応可能です



地域の集まりでの様子



地域の防災訓練、サロン、職員研修等での講義、ワークショップ、防災ゲーム等を通じて今できる事や考え方をお伝えいたします。



災害ボランティアの情報は
フェイスブックから!
いいね！お願いします！
(裏面QRコード参照)



第二弾作成準備にはいりました。
今年の12月完成を目指しています。
お楽しみに！

ご好評により「めざせ！防災マスター チャレンジブック」配布終了しました！
たくさんのお問合せ、ご活用ありがとうございました。最後までできたら総合交流センター2階までお持ちください。

災害にも強い地域づくりを目指しています。
「災害」「防災」をテーマにした繋がりづくりや講義等ご相談ください！

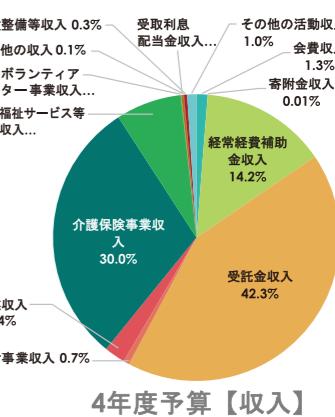
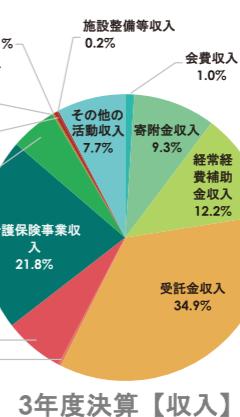
お問合せ

地域支援グループ

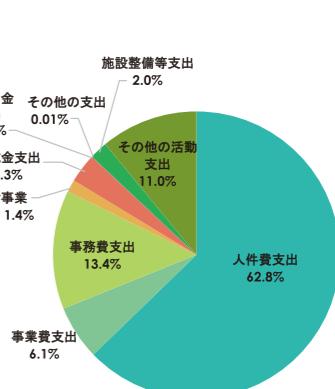
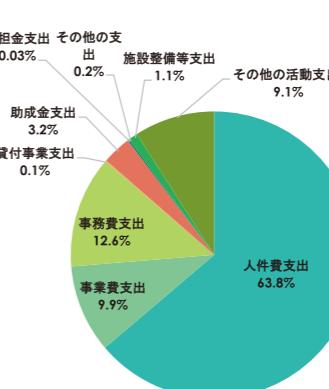


長岡市社会福祉協議会 令和3年度決算・令和4年度予算

法人合計	3年度決算	4年度予算
収入	544,949,511	428,644,000
会費収入	5,473,924	5,362,000
寄附金収入	50,480,062	42,000
経常経費補助金収入	66,715,327	60,914,000
受託金収入	190,405,359	181,460,000
貸付事業収入	1,508,088	2,858,000
事業収入	36,963,575	10,153,000
介護保険事業収入	118,664,766	128,609,000
障害福祉サービス等事業収入	28,487,945	31,679,000
災害ボランティアセンター事業収入	441,410	300,000
受取利息配当金収入	700,811	1,046,000
その他の収入	2,110,734	251,000
施設整備等収入	913,000	1,500,000
その他の活動収入	42,084,510	4,470,000



法人合計	3年度決算	4年度予算
支出	474,019,347	494,937,000
人件費支出	302,295,105	310,592,000
事業費支出	47,075,186	30,278,000
事務費支出	59,711,091	66,432,000
貸付事業支出	653,000	6,883,000
助成金支出	15,354,070	16,123,000
負担金支出	140,400	292,000
その他の支出	773,837	35,000
施設整備等支出	5,008,190	10,000,000
その他の活動支出	43,008,468	54,302,000
当期資金収支差額合計	70,930,164	△ 66,293,000
前期未支払資金残高	62,120,889	133,051,053
当期末支払資金残高	133,051,053	66,758,053



※詳しくは、長岡市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

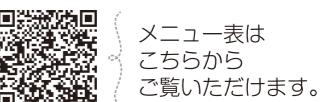


きりしま苑の配食サービスを利用しませんか？



月1食からでも
ご利用いただけます。

きりしま苑内の厨房で作る出来立てのおいしい日替わり弁当を、
安否確認を兼ねてご自宅まで手渡してお届けします。
管理栄養士が献立を作成するので、栄養バランスのとれた昼食をお楽しみいただけます。



メニュー表は
こちらから
ご覧いただけます。

対象者 **【高齢者向け】** 次の①～③の条件を満たす方
①65歳以上
②ひとり暮らし又は高齢者世帯
③要介護(要支援)認定者 又は
介護予防・日常生活支援総合事業対象者
【障がい者向け】 次の①・②両方の条件を満たす方
①心身又は身体障がい者
②障がい者世帯又は昼間独居世帯等

提供日 月曜日から金曜日 昼食
(祝日・年末年始を除く)
【高齢者向け】 570円/食(実負担額)
【障害者向け】 550円/食
(減免制度あり)



季節のイベントに合わせたメニュー、月に1～2回の特別食メニューもあります。

お申込・お問合せ きりしま苑管理・老支グループ